

平成29年度第1回小牧市立図書館選書委員会会議録

- 1 **開催日時** 平成29年7月7日（金）午後3時30分～午後5時
- 2 **開催場所** 小牧市立図書館 1階 集会室
- 3 **出席委員** 委員長 舟橋 尚女
副委員長 藤岡 幹根
委員 丸山 真由美
" 吉田 吉樹
" 高木 花織
" 津田 美智子

事務局 山田館長
西島係長 他

傍聴者 なし

4 委員長・副委員長選出

【丸山委員】

引き続き、委員長には舟橋委員、副委員長には藤岡委員にお願いしたいが、どうか。

— 異議なし —

【事務局】

異議がありませんので、委員長には舟橋委員、副委員長には藤岡委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

- 5 **議題** (1) 選書について
(2) その他

6 **会議資料** 選書資料

7 議事内容

(1) 選書について

選書資料1 『ヨーロッパの大聖堂』について

【舟橋委員長】

選書資料1について、各委員よりご意見を申し上げます。

【藤岡副委員長】

私は購入可にした。写真が多数含まれていて、ワクワク感がある。利用度も期待できると思う。

【丸山委員】

私は購入可にした。11～12世紀の教会建築が載っていて、建築物のオブジェや造形が聖書の物語を体現しているように感じられる本だと思う。災害や戦争で文化が失われることは多いと思うが、その中で、今でも昔からあるものが人々の生活の中で使われていることは価値があると思う。

【吉田委員】

私は保留にした。図書館に類似の本が蔵書されているなら、新しく入れる必要はないと思う。

【高木委員】

私は購入可にした。美しい写真で建築物の細部の造形が美しい。内容も良いと思う。また、この内容でこの値段はかなりお手ごろだと思う。

【津田委員】

私は購入可にした。大聖堂の写真が素晴らしく、見ているだけでとても楽しい。

【舟橋委員長】

私は購入可にした。魅力的な写真だと思うし、貸出履歴を見るとヨーロッパの教会については利用者の関心が高いと思う。ただ、吉田委員が言うように、類似の本が多いのではとも思う。

【舟橋委員長】

購入可が5名、保留が1名だが類似本について気にかかる。この本ならでは、というものがあってもっと良いのでは。

【事務局】

資料1『ヨーロッパの大聖堂』についてですが、現在図書館に並んでいる本は、今回の資料と比べると値段も安く、写真より文の量が多い本が中心になっています。今回の資料のように美しい写真が多数載っている本の蔵書は小牧市立図書館にはあまりないと考えています。

【舟橋委員長】

分かりました。それを踏まえて、吉田委員はどうですか。

【吉田委員】

類似本が少ないということなら、購入可にしたい。

【舟橋委員長】

全員一致で、購入可でお願いします。

選書資料2 『フィンセント・ファン・ゴッホ』について

【舟橋委員長】

選書資料2について、各委員よりご意見を申し上げます。

【津田委員】

私は購入可にした。誰でも知っているフィンセント・ファン・ゴッホが一冊の本にまとめであり、写真も多く分かりやすいと思う。値段も専門書としては安いと思う。

【高木委員】

私は購入可にした。専門書ではあるが、あまり詳しくない自分でもつい読み進めてしまうほど魅力的な内容が多い。写真も多く、歴史的な背景も分かりやすいと思う。

【吉田委員】

私は購入可にした。ゴッホは近年注目されている画家で、書簡のような資料も多数残されているため、研究したいという人は増えると考えられる。その中で、この本は良い資料になると思う。

【丸山委員】

私は購入可にした。未発表のスケッチが多数載っていて、未だに真贋論争が行われているなど興味を引く内容もあり面白い本だと思う。よく知られている本でも、今までとは違う新しい視点で見ることができると思う。

【藤岡副委員長】

私は購入可にした。絵が大きいのは魅力的だと思う。また、利用度も期待できそう。

【舟橋委員長】

私は購入可にした。この本の最大の特徴はスケッチだと思う。現在の蔵書の中では、ゴッホだけを特集した本は少ないようなのでこの本があれば良いのではないかな。

【舟橋委員長】

全員一致で、購入可で申し上げます。

選書資料3 『伊勢物語の生成と展開』について

【舟橋委員長】

選書資料3について、各委員よりご意見を申し上げます。

【舟橋委員長】

私は保留に近い購入不可にした。内容が専門的すぎると思う。

【藤岡副委員長】

私は購入不可に近い保留にした。大学の論文のようで、内容が硬い気がする。購入するなら、もっと柔らかい内容の本が良いと思う。

【丸山委員】

私は保留に近い購入可にした。この本を購入したいと思う部分が見つからない。伊勢物語と源氏物語の関係性などについては面白いが、小牧市立図書館に入れる必要性はないと思う。非常に迷ったが、保留に近い購入可にした。

【吉田委員】

私は保留に近い購入可にした。様々な視点から伊勢物語を見るのは面白いと思う。こういう本が一冊くらいあっても良いのではないか。

【高木委員】

私は保留に近い購入可にした。専門性が高い気がする。貸出履歴を見ると、思ったより貸出が多いがここまで専門的な内容だと大学図書館のほうが相応しいと思う。

【津田委員】

私は保留にした。歴史的興味があれば、借りると思う。思ったより関心がある利用者は多いが、この本に関しては判断が難しい。

【舟橋委員長】

伊勢物語の本ではあるが、利用の多い本はもっと柔らかい内容の本だと思う。内容的に見て、この本が小牧市立図書館に必要かどうか判断が難しい。事務局の判断をお願いしたい。

選書資料4 『民衆運動からみる幕末維新』について

【舟橋委員長】

選書資料4について、各委員よりご意見をお願いします。

【高木委員】

私は購入可にした。幕末は人気があるというイメージで。現物なしでは内容からの判断ができなかった。

【吉田委員】

私は購入可にした。民衆運動から幕末を見るというのは面白いと思う。高価だが、こういった本が一冊あるのは良いのではないかと思う。

【丸山委員】

私は保留にした。現物がないので、内容の難易度や写真の量などが判断できない。テーマ

的には良さそうな気がする。

【藤岡副委員長】

私は購入不可にした。テーマは興味深いが、現物なしでの判断はできない。まずは、現物を見てから判断にしたい。

【舟橋委員長】

私は保留に近い購入不可にした。やはり現物がないと判断しにくい。興味がある人がいるのは理解できるが、高価な本なので現物を見てから判断したい。

【津田委員】

私は保留にした。他の委員の方と同じで現物を見ないと判断できない。イメージ的には難しそうな気がする。

【舟橋委員長】

現物なしでは、判断ができないのでまずは現物が見たい。事務局としては、今回現物なしで選書をしてほしいというのは何か意図があるのか。また、現段階での判断で良いのか、次回に持ち越しをするのか、どちらを考えているのか教えていただきたい。

【事務局】

こちらでも手に入らないかと検討していましたが、取扱書店に確認したところ、購入の意思がはっきりしない状態で内容確認のために本を送ってもらえる出版社かどうか確認がとれず入手が難しいとのことでした。

現在、小牧市立図書館に所蔵している本は内容が柔らかく、一般向けの本が多いです。今回の資料は、研究資料として耐え得る本だと思い、図書館として一冊所蔵してはどうかと考えているため、今回選書の一冊に加えました。

【舟橋委員長】

分かりました。では、現物が届くようなら次回もう一度判断します。出来ないようでしたら、事務局判断ということでお願いします。

選書資料5 『衣装の語る民族文化』について

【舟橋委員長】

選書資料5について、各委員よりご意見をお願いします。

【吉田委員】

私は購入可にした。高価で迷ったが、風俗や民俗学に通ずるものがあり興味がある人には見てもらえると思う。

【丸山委員】

私は保留にした。内容説明の中にある「文明・生活習慣・宗教は密接な関係にある」という文章がとても興味深い。小牧市立図書館にはあまり類似の本はないように思える。ただ、高価なので保留ということにしたい。

【藤岡副委員長】

私は購入可にした。民族衣装の写真集はあるが、民俗やその地方の気象などからの分析を行っている本はあまりないと思う。中学生くらいの調べ学習に使ってもらえるのでは。

【舟橋委員長】

私は購入不可に近い保留にした。現物を見ていないので判断が出来ない。目次からでは分かりにくい。

【津田委員】

私は購入可にした。日本もかなり国際的になり、他民族の人が増えてきている。こういう本が一冊あっても良いと思う。

【高木委員】

私は購入可にした。値段で迷ったが、小牧市は国際色豊かな市でいろいろな国籍の人が増えてきている。多文化共生を考えるとこういう本があっても良いのではないか。

【舟橋委員長】

購入可が4名。保留が2名。ということで、購入をお願いします。

選書資料6 『イギリスの産業遺産』について

【舟橋委員長】

選書資料6について、各委員よりご意見をお願いします。

【丸山委員】

私は保留にした。橋梁建築が好きな人やハリー・ポッターを読むときにあると良い気がする。ただ、この本を目当てに調べに来る利用者がどれくらいいるのか、類似の本がないからあっても良いかなどかなり判断に迷う。

【吉田委員】

私は購入可にした。近代産業の発祥であるイギリスの当時の遺産や造船についても歴史についても資料になる本だと思う。

【高木委員】

私は保留にした。タイトルだけでは自分は手に取らないかもしれないが、実際に内容を見ると美しい写真が多く産業遺産についての詳しい説明などがあり面白いと思う。ただ、高価な本なので、判断が難しい。

【津田委員】

私は購入可にした。写真が多く、内容が分かりやすく面白と思う。

【舟橋委員長】

私は不可に近い保留にした。高価であることと、利用度について考えると難しいのでは。ただ、高価だからこそ図書館が買うべきでは、利用したいという人もいるのではないかとも思う。判断が難しい。

【藤岡副委員長】

私は購入可にした。高価だと思うが、日本の近代化遺産の横に並べると世界の側から見た近代化について調べられるなどの利用が期待できると思う。

【舟橋委員長】

購入可が3名。保留が3名。全体で購入可に近い保留ということで、事務局判断でお願いします。

選書資料7 『ロンドン歴史地名辞典』について

【舟橋委員長】

選書資料7について、各委員よりご意見をお願いします。

【藤岡副委員長】

私は購入不可にした。日本についての類似本を見ても貸出履歴を見てもあまり借りられていない。さらに海外の本となると需要がほとんどないと思う。

【丸山委員】

私は不可に近い保留にした。内容を見ると、土地や場所についての説明が少なく辞典としては物足りない。藤岡副委員長も言うように需要が見込めないと思う。

【吉田委員】

私は保留にした。内容を見ると、3分の1が英語になっており見たいという人は少ないと思う。

【高木委員】

私は購入不可に近い保留にした。どんな人がこれを手に取るのか想像がつかない。

【津田委員】

私は購入不可に近い保留にした。内容を見た感じでは文字の大きさが見づらい。専門的な印象を受ける。

【舟橋委員長】

私は購入不可に近い保留にした。内容に興味が引かれない。ロンドンを調べる人が利用するかもしれないが判断が難しい。

【舟橋委員長】

購入不可が1名。購入不可に近い保留が5名。全体で購入不可に近い保留ということで事務局判断にしたいと思います。

【舟橋委員長】

今回の選書についてだが、高価な本が多く現物がないままでの選書があるなど判断が難しい本が多いと思う。今回の本を選書に入れた経緯があれば教えていただきたい。

【事務局】

それについては、2点理由があります。

1点は、事務局内でも日常的に司書が選書をしているが、1万円前後の本になると選書会議の中でも判断が難しい時もあります。本屋で気軽に買える値段ではないからこそ、公共の図書館として持っている必要があるのではないか、また、図書館は利用者の幅も広く図書館に行けば自分が希望する本があるのではないかという利用者からの期待に応えたいと考えている点です。

もう1点は、図書館には新しい本も入れていきたいと考えているからです。そのため出版から1年未満の本に絞ってリストアップしています。以上2点の理由から今回の本を提出させていただきました。

なお、今回はありませんでしたが、リストの中には個人のリクエストで、ぜひ読んでみたいが高価な本で内容も個人が持つよりは図書館が持っていたほうが良いと思う、というご意見のあった本も中に含まれることもあります。

【吉田委員】

一つの個人的な意見ではありますが、個人で調べ物をする時に私は小牧高校の図書室に行くことがあります。小牧高校は良書が多いので、小牧市立図書館も連携すると良いと思います。

【事務局】

今回の意見を踏まえまして、資料1『ヨーロッパの大聖堂』資料2『フィンセント・ファン・ゴッホ』資料5『衣装の語る民族文化』は購入。資料3『伊勢物語の生成と展開』資料4『民衆運動からみる幕末維新』資料6『イギリスの産業遺産』資料7『ロンドン歴史地名』

辞典』は保留とさせていただきます。資料4『民衆運動からみる幕末維新』については、次回までに現物を用意できれば提出させていただきます。ありがとうございました。

【事務局】

本日は、活発なご意見ありがとうございました。

これをもちまして、平成29年度第1回小牧市立図書館選書委員会を終了いたします。次回については11月ごろを予定しておりますのでよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。